

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ 2年目 ・ **3年目**)

法人名 社会福祉法人和敬会倶楽部
施設名 特別養護老人ホームふくろうの杜
施設の種別 介護老人福祉施設

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
3 入浴支援機器	株式会社いうら	シャワーキャリー・バスタブ
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
2 台	令和 3 年 11 月 9 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】

- ※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。
- ・施設部は月～日曜日の入浴介助時に使用をしている。

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】

- ※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。
- ・入浴用の椅子で洗身、入浴まで連動していることで移乗回数が減り、腰痛予防と利用者さんの身体的負担軽減を引き続き実感している。

【介護ロボットの導入効果】

- ※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。
- ・入浴用の椅子がシャワーチェアとして使用ができるため、移乗回数が減り腰痛予防と入浴介助にかかる時間の短縮が図れている。
- ・入浴介助時の腰痛発生件数が減少している。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】

- ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。
- ・浴槽が浅いため、身長が高い方は肩までお湯に浸かることができないため寒さを感じやすい。
- ・シャワーチェアの背面が倒れないため身体状態が低下している方は使用が難しい。

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ 2年目 ・ **3年目**)

法人名 社会福法人和敬会倶楽部
施設名 デイサービスセンター ふくろうの杜
施設の種別 通所介護

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
3 入浴支援機器	株式会社いうら	シャワーキャリー・バスタブ
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
1 台	令和 3 年 11 月 5 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】

※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。
月～土曜日の開所時に使用している

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】

※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。
・入浴用の椅子で洗身、入浴まで連動していることで移乗回数が減り、腰痛予防と利用者さんの身体的負担軽減を実感している。

【介護ロボットの導入効果】

※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。
・入浴用の椅子がシャワーチェアとして使用ができるため、移乗回数が減り腰痛予防と入浴介助にかかる時間の短縮できている。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。
・浴槽が浅く、背の高い方が肩までお湯に浸かれないため寒さを感じやすいと利用者さんから声があった。
・長時間の座位保持が困難な方や、看取り期に近い利用者さんはシャワーチェアの背面が倒れないため使用が難しい。

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ 2年目 ・ **3年目**)

法人名 株式会社たけむら
施設名 ヘルパーステーションあい
施設の種別 訪問介護

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
3 入浴支援機器	積水ホームテクノ	WellsリフトキャリーWLC-Z
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
1 台	令和 4 年 1 月 20 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】

※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

膝関節痛の利用者様が痛みが強くなり立位不安定な時に使用している。現在2人が使用(月に6回程度)不安なく入浴できることで、精神的にも安定して穏やかに過ごしている。

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】

※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。

利用者の移乗・移動時の転倒リスクなく、安心してお湯に浸かっている。
介護者も無理な体勢を取ることなく腰痛予防が出来ている。安心して1人介助は達成できた。

【介護ロボットの導入効果】

※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。

お湯に浸かる部分が浅くなるので、冬場は浸かっている間は、肩にお湯掛けをしますが、跨ぎ動作が無いので負担なく入浴できています。
利用者様も浴槽の出入りに痛みと不安で時間がかかっていたが、サービス提供時間内に終わることが出来ています。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。

浴槽の広さとリフトキャリーの大きさのバランスが悪く、腰の負担はないがケア前の脱衣場の整理や浴室内での動きに無駄が出てしまう。

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ **2年目** ・ 3年目)

法人名 株式会社ユタカメディカシステムズ
施設名 訪問介護ステーションYUKARI長住
施設の種別 訪問介護

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
3 入浴支援機器	セキスイ	wellsリフトキャリーセット
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
1 台	令和 4 年 10 月 6 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】

- ※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。
- ・小柄な方、湯舟を跨げない、お湯につかりたい方にほぼ毎日使用しています。

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】

- ※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。
- ・wellsリフトキャリーセットを利用するにあたり、従来必要とされていた従業員の人数を減らす目標を達成している。また、その累積により残業時間の短縮にも繋がった。

【介護ロボットの導入効果】

- ※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。
- ・wellsリフトキャリーセットを導入したことにより、介護職員の技術のみに頼らない入浴介助を実現できるようになった。介護職員の負担軽減すると同時に、サービスの品質と提供に要する時間の均一化が実現した。結果としてサービスの実施が提供計画に近づき、残業時間の低減に繋がった。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】

- ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。
- ・現時点では想定した通りの稼働がなされており、不都合は感じていません。

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ **2年目** ・ 3年目)

法人名 医療法人 和光会
施設名 ファミリーケア城東
施設の種別 小規模多機能型居宅介護

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
3 入浴支援機器	toto	バスリフトワイドシートセット
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
1 台	令和 4 年 9 月 20 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】

※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

個浴入浴対象者の中で、浴槽をまたぐことができない利用者を月ごとにピックアップし、利用日に活用できるように設置している。また、職員に対しても年に2回使い方・移乗の仕方の研修をおこなっている

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】

※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。

浴槽をまたぐことができず車いす浴を利用していた利用者は100%切り替えた。バスリフトを使っても難しくなってきた利用者は車いす浴になっている。

【介護ロボットの導入効果】

※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。

特に浴槽から出る際にはスムーズに出られるところが介助者の負担軽減にもつながっている。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。

移乗時に臀部が引っかかるため介助が必要となることが多々ある。また、リフトに乗ったままであると半身浴となってしまうため肩までつかれないと言われる利用者もいる

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ **2年目** ・ 3年目)

法人名 医療法人 和光会
施設名 ファミリーケア岐阜
施設の種別 小規模多機能型居宅介護

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
3 入浴支援機器	TOTO(株)	バスリフトワイドシートセット
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
1 台	令和 4 年 9 月 30 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】

※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

基本的には毎日設置し、浴槽からの立ち上がりに不安がある方の入退浴時に使用している。

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】

※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。

利用者で浴槽からの立ち上がりに不安がある方の退浴時のサポートとなっており、安全に入浴の支援ができています。職員も抱え上げることがなくなり、腰痛による休職者や退職者出ていない為、職員の負担軽減となっている

【介護ロボットの導入効果】

※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。

浴槽への入退時に職員が浴槽から引き上げたり、中腰で支えたりするような場面がなくなり、職員の負担が軽減された。利用者からも退浴時の立ち上がりに不安があったがリフト使用することで負担が少なくなったとの声があった。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。

シート分の高さがある為、肩まで浸かれなくなるのが嫌だとの意見あり。リフト必要としない方からは邪魔だから外してほしいと要望あり、必要にてついたり外したりして使用しているのでそこが手間となっている